学校番号	1202

令和３年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	書道Ⅲ（光村図書）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・臨書を通して書の美や技法を身につけます。
・古典の持つ伝統的な美を感受し、表現方法を工夫することができるようにする。
・自己の表現のねらいを達成するために鑑賞を取り入れる。

2　学習の到達目標

書道の創造的な活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情と書の文化や伝統を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな書の能力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書道の創造的な活動を味わい、書を愛好し，書の文化に関心をもち，意欲的，主体的に表現や鑑賞の活動を行い，その喜びを味わおうとする。	感性を磨き、書のよさや美しさを感じ取り，自らの意図に基づき構想し，表現を工夫する。	創造的な表現をするために個性豊かな書の能力を高め，用具・用材を生かした表現の技能を身に付けている。	日常生活における書の効用や日本及び中国等の書の文化や伝統を理解し，そのよさや美しさを創造的に味わう。
評価方法	・観察 ・ワークシート	・観察 ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4 5 6 7	漢字の書 （五書体な学習から半切作品制作へ）	【篆書】 散氏盤 中山王サク 方壺 【隷書】 礼器碑 張遷碑 【行草書】 喪乱帖 自叙帖 伊都内親王願文 【楷書】 魏霊蔵造像記 高貞碑	○	○	○	○	a：臨書を通して書の歴史的背景を知り知ろうとしている。 b：各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 c：各書体の表現の豊かさを知り、創造的な書表現を身につけ表している。 d：伝統芸術として表現された書の美しさを感じ取っている。	観察 ワークシート 提出作品
8 9 10	仮名の書	・秋萩帖 ・升色紙 ・桂宮本万葉集 ・扇面創作	○	○	○	○	a：古典の美とその技法に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 b：仮名表現の多様性を理解し、自己の表現に生かすよう工夫している。 c：仮名の美の特質を理解し、その技法を身に付け表している。 d：伝統芸術として表現された書の美しさを感じ取っている。	観察 ワークシート 提出作品
11 12	刻字	・漢字二字を書体と刻字の仕方を決め着色も行う	○	○	○	○	a：表現や鑑賞の創造的活動に主体的に取り組もうとしている。 b：感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c：創造的な表現をするために、刻印の基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。 d：日常生活の刻字の効用や篆刻の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、刻字のよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 ワークシート 提出作品

1 2	漢字かな交じりの書	・意図に応じた表現を考える ・相互批評会	○	○	○	○	a：文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動ついて関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：目的や用途に即した形式と表し方を判断し、文字の大きさ、配列、書体など、それぞれに適した表現を工夫している。 c：芸術的な表現や実用的な表現に応じた形式と表し方を理解し、目的や用途に即して表現する技能を身に付けている。 d：芸術を幅広く理解し、そのよさや美しさを深く味わう。	観察 ワークシート 提出作品

※　表中の観点について

a：書への関心・意欲・態度　　b：書表現の構想と工夫

c：創造的な書表現の技能　　d：鑑賞の能力

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。